

神奈川県石川ひろのり

県議会レポート 2017 特別号

住み続けたい街
麻生区のために



石川ひろのり事務所
〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7620 FAX 045-210-8911

<http://www.hiro-ishikawa.jp/> 石川ひろのり

本当に神奈川県は住みやすいのか
あなたの納めた税金を
「生まれて・育て・住んで良かった」
誇りある神奈川県に。
今日より明日はきっといいことがある。
住み続けたい神奈川県を目指して。

県政
刷新

プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。引きこもり支援相談士。2015年県議会議員選挙初当選。麻生区在住。

徹底的に
現場主義

県民のいのちを守り続ける課題

石川ひろのり 一般質問に登壇

石川ひろのりの主な質問

子育て環境整備・休日保育の取組について

石川 県内では、約105万人の方が小売流通・飲食業などで勤務しており、休日保育の潜在的需要はあると考えるが、平成28年度の県内市町村では、13市2町しか休日保育を実施しておらず、実施市町の中には、市町内で1カ所のみという地域も数多くある状況となっている。また、子ども・子育て支援新制度の実施に伴い、県では「かながわ子どもみらいプラン」を策定しているが、このプランの主な取組みには休日保育について、なにも触れられていない。県として、休日保育のニーズを正確に把握する必要があると考える。

知事 本県の休日保育の実施状況は、平成28年度実績で15市町、31か所となっており、実施しているのは市町村単位でも半数以下というのが現状である。実施が広がらない背景には、休日保育に従事する保育士の確保など保育所の負担が大きいことが考えられる。また、休日保育を実施している保育所の状況を見ると、利用する児童は、多いところでも1日平均約7人に留まっており、計画的な実施が難しいといった事情がある。今後、休日保育を拡大していくためには、現在実施している市町における詳細な実施状況や課題を把握し、未実施の市町村に対し、情報提供を行うなどの働きかけをしていくことが必要と考える。まずは、**各市町村の休日保育の実施状況や、実施に当たっての課題などを把握するための調査を行い**、今後、その結果に応じて、取組みを検討してまいります。

貧困の連鎖を断ち切るための若者の就職に向けての支援について

石川 県では平成27年3月に「神奈川県子どもの貧困対策推進計画」を策定したが、この計画には「子どもの就労支援」の項目があるものの、経済的困窮家庭の子どもに対する支援については、直接触れられていない。一方、生活保護世帯や児童養護施設に入所している子どもに対しては、ケースワーカーや学校の進路指導者が連携した支援、安定した生活基盤を築き、円滑な自立を実現するための貸付制度など、様々な支援がある。経済的困窮家庭の子どもに対しては



同じようなサポート体制が必要であり、こうした支援が若者の自立や就職支援につながり、貧困の連鎖を断ち切ることができると思う。

知事 各機関が、若者の就職を様々な形で支援しているが、支援の必要な若者すべてが、福祉部門などの相談機関につながり、制度を利用できていない。まず、経済的に困窮した若者が、就労に向けて活用できる各種の支援情報を確実に得られるよう、福祉部門や学校現場などの情報共有や連携を強め、支援の窓口につなげていく。また、現場の意見を聞きながら改善や充実すべき点を洗い出し、市町村との役割分担を整理して施策を進め、国にも必要な支援を要望していく。今後も、経済的な困窮世帯の若者の就労をしっかりと支援し、**貧困の連鎖を断ち切ることができるよう、全庁をあげて取り組んでまいります。**

買い物弱者対策について

石川 麻生区には岡上という飛び地となっている地域がある。この地域には、スーパーもなく、バス路線もない。急傾斜地も抱えるこの地域では、買い物に行くにも、病院に行くにも、駅に出ることも、地域の方、特に高齢者の方は非常にご苦労をされている。県では平成23年に「地域の支えあいによる買い物支援、見守り活動事

例集」を作成しているが、事例集の見直し改訂を行うべきである。また、改訂をして終わりではなく、高齢者の単身世帯化、公共交通の貧弱化、高齢による免許返上など、高齢化社会に向けた「買い物弱者対策」について県として、各市町村と連携し、長期的な取組み支援を行うべきではないか。

知事 今後、市町村や関係機関と連携して、買い物弱者に関する実態をしっかりと調査した上で、有効な取組み事例なども盛り込み、事例集を改訂していく。また、県では、広域的な観点から、地域の高齢者に対する見守りや、買い物支援など、身近な生活支援サービスの担い手を養成する研修を実施している。今後は、実態調査によって得られたデータをもとに、これまでの取組みを検証し、**広域的な観点から**、県としての対応を改めて検討するとともに、分析結果を市町村に提供するなど、**市町村の取組みについても支援していきたい**と考えている。

他、県知事に「宿泊税などの導入による観光安定財源の確保」「外国人観光客誘致に向けての取組」について質問し、教育長に「スクールキャリアカウンセラーによる生徒の就職支援」について質問しました。詳しい質問内容はホームページをご覧ください。

活動報告

徹底的に
現場主義

▶環境農政常任委員会にて『鳥獣被害対策』など県内調査を実施

7月、環境農政常任委員会にて県内調査を実施。午前、小田原漁港を視察。定置網漁を行い、漁獲量・漁獲高とも伸びており、また、若手の育成支援も進み30代、40代の方が積極的に漁業に従事している活気ある漁港です。今後、販路拡大に向けた取組みに重点を置いていきたいとの説明を受け、地産地消の取組みとして支援をしていきたいと考えます。午後は、鳥獣被害対策の先駆的な取組みを市域で行っている伊勢原市で市長からヒアリング。農作物等への被害が減っているとのこと現場にも入り説明を受けました。電気柵、檻などのわなを仕掛けるなどの対策はもちろんですが、イノシシやシカ、クマ、サルなどが隠れる場所を作らないなど地域の方が積極的に環境を整備することによって動物が人里に下りて来にくい環境を積極的に作っていることが被害を防いでいるとの報告でした。今後も、しっかりとした現地調査を行い委員会活動等に活かして参ります。



▶平成29年度 川崎市総合防災訓練

8月、麻生区内で行われた「平成29年度川崎市総合防災訓練」出席。川崎市をはじめ、自衛隊、神奈川県警、消防、地域消防団の皆さまなど多くの防災に関する方々が一同に介され、災害初動期を想定した訓練を行いました。応急救護訓練、初期消火訓練、負傷者搬送訓練など市民参加型体験訓練も行われ、地域の連携の必要性、重要性を改めて感じました。



▶第40回麻生区学童軟式野球大会 開会式

8月、「第40回麻生区学童軟式野球秋季大会 開会式」に出席。小学校6年生はこの大会が最後の大会となります。各チームの元気の良い行進からスタートし、開会式最後の始球式には、麻生警察署長の素晴らしい投球に皆さんから大きな拍手が沸いていました。



県政報告(タウンニュース掲載)

かながわ民進党
県政報告vol.12

「PM2.5発生源は身近なところへ！」 対策済ガソリンスタンドの把握と奨励に向けて

神奈川県議会議員 石川ひろのり



石川ひろのり

呼吸器や循環器の疾患、肺がんなど、健康上問題を引き起こす恐れがある、通称PM2.5の発生源が身近なところにあることをご存知でしょうか。先日視察を行った神奈川県環境科学センターでは「環境監視(モニタリング)」「調査研究」を行っており、大気・水環境等の実態把握、具体的に

「PM2.5の発生源が身近なところにあることをご存知でしょうか。先日視察を行った神奈川県環境科学センターでは「環境監視(モニタリング)」「調査研究」を行っており、大気・水環境等の実態把握、具体的に

石川ひろのり事務所
麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
☎044-455-6611
FAX 044-455-6614
http://www.hiro-ishikawa.jp

「PM2.5発生源は身近なところへ！」
対策済ガソリンスタンドの把握と奨励に向けて
2017年9月20日

▶クリエイティブスクール「県立 田奈高校」を視察

8月、クリエイティブスクールである県立田奈高校を視察。昨年、一般質問でクリエイティブスクールにスクールキャリアカウンセラーを配置すべきと提案をし、この4月からクリエイティブスクール5校にスクールキャリアカウンセラーが配置をされました。配置後の現場を視察させていただき、まだまだ課題もあるとのことでしたが、教育現場に立つ先生方が生徒に向き合う時間が増えたとの話が伺えたことは嬉しく思います。この日も多くの生徒が進路指導室を訪れていて、生徒の皆さんからも直接話を聞くことができました。今後も質問をして終わりではなく、答弁に対してきちんと進んでいるかしっかりと注視して参ります。



石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。

▶県議会レポート毎月発行！詳しくは事務所までお問い合わせください。



ボランティアスタッフ募集

石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説の支援など短時間でもかまいません。皆様のできる範囲でお手伝いください。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。
▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動への
ご支援(個人献金)のお願い

石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。
▶石川裕憲後援会【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777)【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへのご意見・ご質問をお待ちしております。	ご意見など	お名前	TEL
		ご住所	